

学生による神奈川県内企業の訪問レポートの発行について ～横浜銀行との共同プロジェクト（第2弾）～

関東学院大学(本部:横浜市金沢区 学長:規矩大義)は、横浜銀行(本店:横浜市西区 代表取締役頭取:大矢恭好)と共同で、学生による地域企業の魅力を発信するレポート「学生による県内企業紹介」を発行しました。

「学生による県内企業紹介」は、人間共生学部コミュニケーション学科の新井信一教授(財務管理論)の学生が、神奈川県内の地域企業を実際に訪問・取材し、企業の歴史や強み、訪問した感想など会社の魅力を学生目線でまとめたレポートです。「まだまだ知られていない地元の優良企業がたくさんある」、「地域企業の素晴らしい取り組みを発信したい」といった学生の想いを受け、横浜銀行が同ゼミナールの学生に地域企業を紹介し、これまでに4社分(Vol.1～Vol.4)のレポートを発行しました。レポートはオープンキャンパスや就職イベントなどで配布して就職活動に向けた情報収集に役立ててもらうほか、横浜銀行のSNSでも紹介していく予定です。

関東学院大学と横浜銀行は、2017年4月より地域の課題解決に向けたさまざまな共同プロジェクトを進めています。本プロジェクトは2017年10月にオープンした神奈川県の「昔」と「今」の写真を見比べて振り返る「はまぎん今昔写真」(<http://www.boy.co.jp/konjyac/>)に続く第2弾の位置づけです。今後は、地域におけるリテールマーケティングや地域社会貢献活動の共同研究を進めるほか、若年層の金融リテラシーの向上をはかる機会の創出などを検討していきます。

関東学院大学では、多様化が進む現代社会において、他者と協働、共生できる人材の輩出を目的に、近隣の企業や自治体などと連携した「社会連携教育」を展開しています。近隣地域でのプロジェクトへの参加を通じて、学生が課題を発見・解決する力を育成していきます。

【学生による県内企業紹介（表紙イメージ）】



【紹介企業】

- Vol.1 横浜エレベータ株式会社 様
- Vol.2 五光発條株式会社 様
- Vol.3 株式会社景泉機器 様
- Vol.4 株式会社イノウエ 様

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化、社会、法、経済、経営、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護の11学部を設置する総合大学。
 学生数 11,139名(2018年5月現在) 学長 規矩大義(きく・ひろよし)

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報課
 鈴木敦
 TEL: 045-786-7049
 kouhou@kanto-gakuin.ac.jp
 横浜市金沢区六浦東 1-50-1